



ALPINE REPORT

第50期決算報告書

2015年(平成27年)4月1日～2016年(平成28年)3月31日

証券コード：6816

株主の皆様へ

Driving Mobile Media Innovation

モービルメディアの未来価値へ

このたびの熊本県を中心とする地震により被災された皆様には心からお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復興を心よりお祈りいたします。

さて、政治・経済環境は大きく変化しており、特に中国の成長鈍化はお客様である欧州系高級自動車メーカーの売れ行きがスローダウンするなど業績面において影響がございました。また、原油安の影響もあり世界的にSUV(スポーツ用多目的車)などの大型の新車販売が好調に推移し、比較的セダン向けビジネスが多い弊社にとっては逆風となりました。更に、新たなビジネスモデルの立ち上げに取り組んでいる海外市販で苦戦したこともあり、2015年度の業績は厳しい状況で推移いたしました。

一方で、「お客様のカーライフを豊かにするイノベーションカンパニーを目指します」という想いを具現化した取組みを複数の自動車メーカーより評価をいただき、戦略サプライヤーとして様々な賞を頂戴しました。また国内市販ビジネスにおいても当社が誇る「音」や、「子育て家族の幸せなカーライフ」をサポートする製品などが権威ある顧客満足度調査において最高賞を受賞するなど顧客価値創出を重視した取組みを評価



いただいたことは大変うれしく思っております。

昨今、クルマの電子化やクルマ社会の変化がより一層スピードを増しています。このような変化に対応していくために、アルプス電気(株)を始めとした他社との協業を強化、中国屈指のソフト開発企業Neusoftと昨年11月に合併会社を設立するなど、将来の成長に向けた取組みを推し進めてまいりました。2016年度はこれらの活動を加速させ、「変革」をキーワードに企業体質の更なる強化に取り組んでいく所存です。

また、今年4月に発表いたしました通り、株主総会を経て、役員人事を実施し、より一層、経営のスピードアップを図り事業の拡大を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

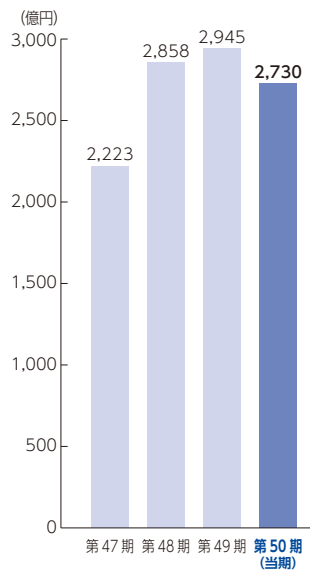
宇佐美 徹

経営指標ハイライト

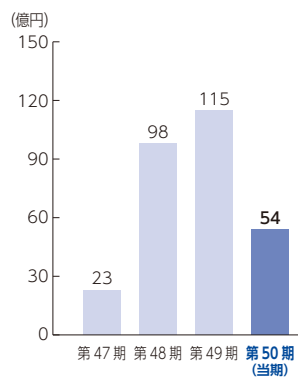


主要経営指標の推移

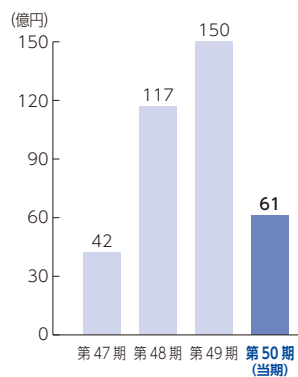
売上高



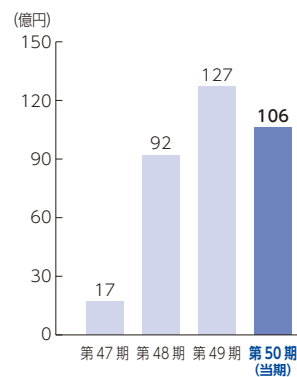
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



2017年3月期 連結業績予想

売上高	2,620億円 (前期比 4.0%減)
営業利益	45億円 (同 17.2%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	15億円 (同 86.0%減)

(2016年4月27日時点)

2017年3月期 配当 (予定)

中間配当	15円
期末配当	15円

(2016年4月27日時点)

事業報告

音響機器事業

オーディオ機能がナビゲーションやディスプレイ製品など情報・通信機器と融合し音響機器の売上は減少



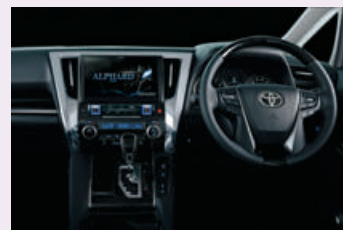
傾向にあります。このような状況下、臨場感のある高音質を訴求したスピーカーやアンプなどのサウンドシステム、自動車の燃費や環境に配慮し高評価を獲得した軽量・薄型スピーカーの売上拡大を図りました。しかしながら、当事業部門の主力である自動車メーカー向け純正品の売上が減少するなど、総じて厳しい状況で推移しました。

売上高 | **528** 億円 前期比 16.0%減

次期予想 | **510** 億円 (前期比 **3.2%** 減)

情報・通信機器事業

国内市販市場に、車種専用の新製品、高精細10インチ大画面ナビゲーション及び大画面リアビジョンを投



入、車種ごとに最適な車室内空間をデザインする高付加価値システムをお客様に提案し売上拡大を図りました。また、北米市販市場では、ターゲットをフォーカスした販売戦略を展開するとともに、欧州市販市場ではEISA (European Imaging and Sound Association) より高評価を得た車種専用モデルの販売に注力しました。しかしながら販売実績が伴わず、厳しい状況で推移しました。

売上高 | **2,120** 億円 前期比 5.5%減

次期予想 | **2,029** 億円 (前期比 **4.2%** 減)

※その他事業除く

売上比率

事業部門別売上比率

情報・通信機器事業
81%

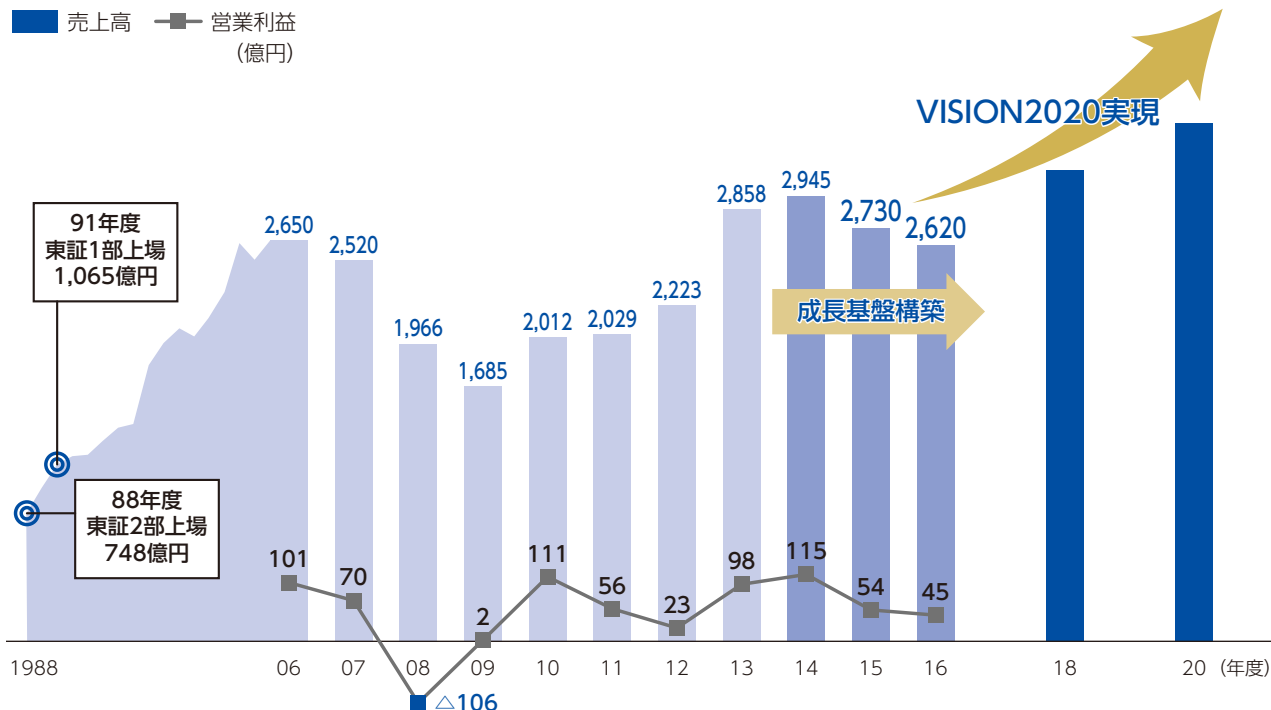
音響機器事業
19%

仕向け先別売上比率

自動車メーカー向け純正ビジネス
84%

アルパインブランド市販ビジネス **16%**

中期事業の見通し



2020年度までの目標として企業ビジョン「VISION2020」を2年前に策定いたしました。2014年度から2016年度の3年間は成長基盤構築、そして2017年度以降の成長を目指しています。

2015年度は中国市場のスローダウンやグローバルでの新車販売動向の変化などもあり厳しい結果となりました。

2016年度は、為替影響や市場動向を加味して売上 2,620億円、営業利益 45億円を計画しています。

2016年度を「変革」の年と位置付け、一層の効率改善を図り、2017年度以降の成長局面での収益改善に繋げてまいります。

トピックス

自動車メーカー各社から
名誉ある賞を受賞

GM「Supplier of the Year」授賞式

今年も複数の自動車メーカーより顧客価値創造に努めた取組みに対し各種賞をいただきました。

GM(General Motors)からは「Supplier of the Year」を受賞しました。製品の高い品質や革新的技術を実現したサプライヤーのみに贈られる大変名誉ある賞であり、昨年に引き続き2年連続での受賞となりました。

また(株)ホンダアクセスからは、リアカメラを活用した安全運転サポートシステムの開発において「優良感謝賞 開発賞」をいただきました。

これからも自動車メーカーのご期待に応えられるよう付加価値創出に努めてまいります。

国内市販製品が
市場から好評価を獲得

「ペアレンティングアワード」授賞式

車種専用カーナビ「ビッグXシリーズ」は、商品としての完成度を高く評価され、2012年より4年連続でJ.D.パワー 市販カーナビ顧客満足度 第1位を獲得しました。また音質が特に優れた製品を選出する「オートサウンドウェブ グランプリ2015」の最高賞も4年連続で受賞しました。

更に「子育て家族の幸せなカーライフ」を実現することを目指した取組みが評価され、リアビジョン(後部座席用ディスプレイ)が「ペアレンティングアワード」を受賞しました。

今後もお客様のカーライフを豊かにするための様々な提案活動を行ってまいります。

個人株主向け会社説明会開催



社長 宇佐美から説明

10月31日、東京モーターショー会場近くのホテルにて「個人株主向け会社説明会」を開催いたしました。

説明会では、代表取締役社長 宇佐美、専務取締役 米谷よりアルパインの事業概要や将来の成長に向けた取組みについて説明し、参加者の皆様から多くのご質問、ご意見をいただき、活発な意見交換がなされました。

当社に対するご理解を深めていただくためにも、引き続き株主の皆様とのコミュニケーションの機会を大切にしていまいります。

ものづくりを通した次世代育成支援



プログラミング教室の様子

当社では、ものづくりを通した次世代育成支援活動を行っています。

数年前より小野町工場(福島県)では、小野町内の小学生に対してもものづくりに関連する出張授業を定期的に行っております。3月には当社のスピーカーを利用した電磁石に関する授業を行い、科学に対する関心を高めると同時にものづくりへの興味を深めてもらいました。また12月には(株)ドリームラボにご協力いただき、小学生向けのプログラミング教室をいわき本社にて実施しました。

今後このような機会を通して、子どもたちの夢を描くきっかけづくりに携わっていきたいと考えております。

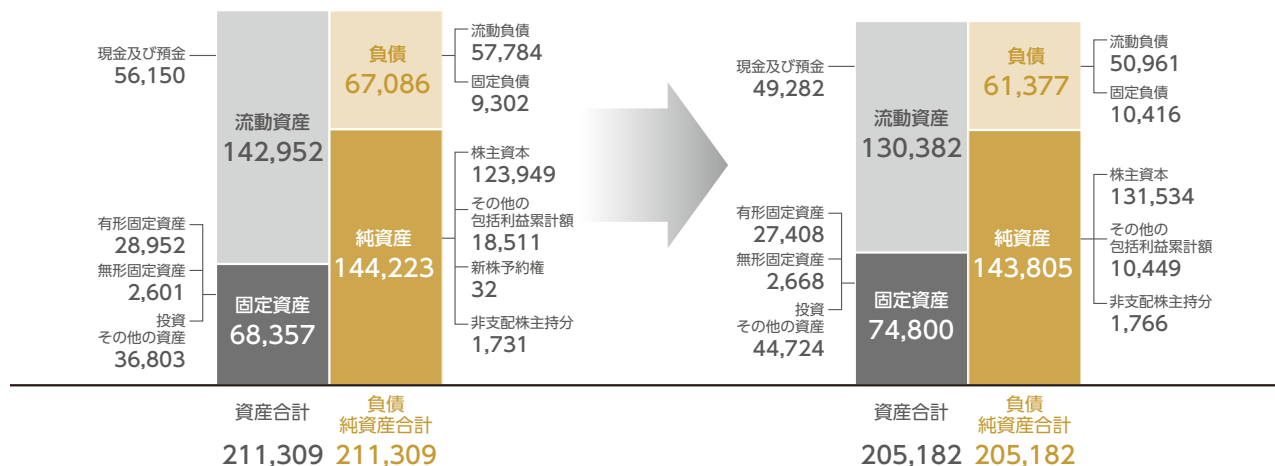
連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

前期末[第49期] (2015年3月31日現在)

当期末[第50期] (2016年3月31日現在)



資産の部

現金及び預金の減少68億円、受取手形及び売掛金の減少54億円、たな卸資産の減少5億円、繰延税金資産(短期)の減少15億円、その他流動資産の増加18億円、有形固定資産の減少15億円、投資有価証券の減少76億円、出資金の増加147億円等により、前連結会計年度末比61億円減少の2,051億円となりました。

負債の部

支払手形及び買掛金の減少17億円、未払費用の減少32億円、未払法人税等の減少20億円、退職給付に係る負債の増加8億円等により、前連結会計年度末比57億円減少の613億円となりました。

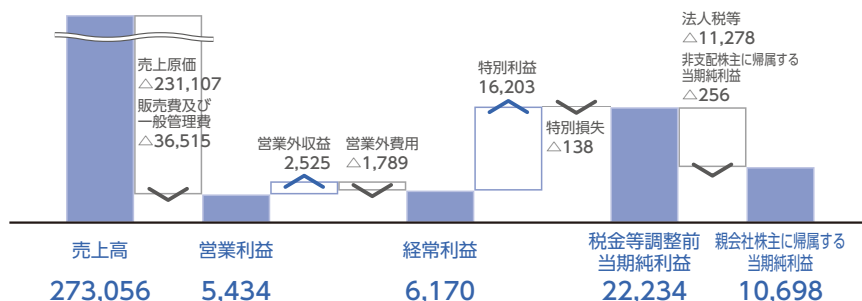
純資産の部

利益剰余金の増加82億円、自己株式の取得による減少7億円、為替換算調整勘定の減少67億円、退職給付に係る調整累計額の増加による減少10億円等により、前連結会計年度末比4億円減少の1,438億円となりました。

連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

当期[第50期] (2015年4月1日～2016年3月31日)

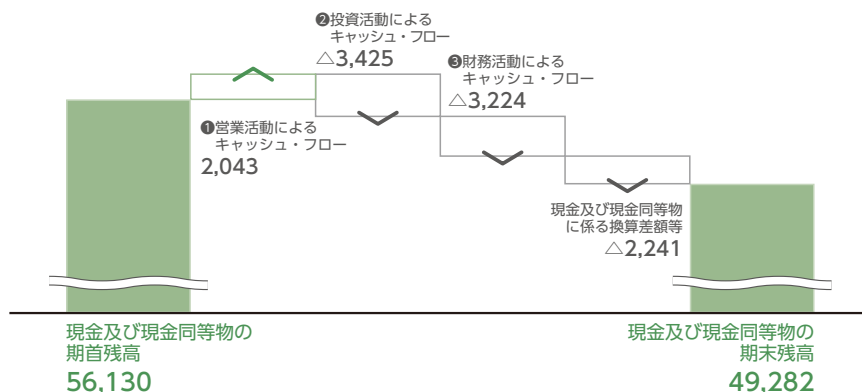


当連結会計年度の業績は、連結売上高2,730億円(前期比7.3%減)、営業利益54億円(前期比52.8%減)、経常利益61億円(前期比58.9%減)となり、親会社株主に帰属する当期純利益については、中国の持分法適用会社の事業再編に伴う売却益を特別利益に計上したことから106億円(前期比15.8%減)となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

当期[第50期] (2015年4月1日～2016年3月31日)



①営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前当期純利益222億円及び減価償却費72億円等の計上による資金の増加と、関係会社株式売却益156億円等の計上及び法人税等の支払104億円等による資金の減少により、20億円の資金増加となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー
固定資産の取得74億円、関係会社への出資140億円等による資金の減少と、関係会社株式の売却205億円等による資金の増加により、34億円の資金減少となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー
自己株式の取得7億円及び配当金の支払24億円等により、32億円の資金減少となりました。

詳細は当社ホームページをご覧ください

🔍 アルパイン IR

検索

会社の概要

会社概要 (2016年3月31日現在)

社 名	アルパイン株式会社
英 文 社 名	ALPINE ELECTRONICS, INC.
本 社	〒141-8501 東京都品川区西五反田一丁目1番8号 TEL 03(3494)1101 (代表)
い わ き 本 社	〒970-1192 福島県いわき市好間工業団地20番1号 TEL 0246(36)4111 (代表)
設 立	1967年5月
発 行 可 能 株 式 総 数	160,000,000株
発 行 済 株 式 総 数	68,933,693株(除 自己株式 850,808株)
資 本 金	259億2,059万円
グ ル ー プ 従 業 員 数	11,908名(連結ベース35社合計)
国 内 関 係 会 社	アルパインマーケティング株式会社 アルパインテクノ株式会社 アルパインマニュファクチャリング株式会社 アルパインプレジジョン株式会社 アルパイン技研株式会社 アルパイン情報システム株式会社 アルパインビジネスサービス株式会社 アルパインカスタマーズサービス株式会社 他3社
海 外 関 係 会 社	アルパイン・アメリカ アルパイン・ヨーロッパ アルパイン・中国 アルパイン・アジア・パシフィック 他28社

役員の状況 (2016年3月31日現在)

氏 名	当社における地位及び担当または主な職業		
宇 佐 美 徹	代表取締役社長		
米 谷 信 彦	専務取締役	管理担当	
森 岡 洋 史	常務取締役	技術・開発担当	
梶 原 仁	常務取締役	生産・購買・品証担当	
水 野 直 樹	常務取締役	営業担当	
小 林 俊 則	取 締 役	米州・欧州担当	
遠 藤 浩 一	取 締 役	先行開発担当	
田 口 周 二	取 締 役	共通技術担当	
池 内 康 博	取 締 役	製品設計担当	
河 原 田 陽 司	取 締 役	生産・購買担当	
片 岡 政 隆	取 締 役	アルプス電気㈱代表取締役会長	
長 谷 川 聡 子	社外取締役	弁護士	
飛 田 勝 美	常勤監査役		
江 尻 和 繁	監 査 役		
小 島 秀 雄	社外監査役	公認会計士	
柳 田 直 樹	社外監査役	弁護士	

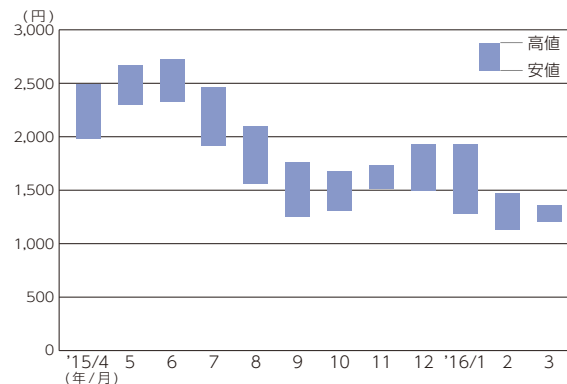
※取締役 長谷川聡子氏及び監査役 小島秀雄氏は、東京証券取引所の定めに基づく「独立役員」です。

株式の状況(2016年3月31日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 千株	持株比率 %
アルプス電気株式会社	28,215	40.93
STATE STREET BANK CLIENT OMNIBUS OM04	2,563	3.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,451	3.56
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15PCT TREATY ACCOUNT	2,165	3.14
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,387	2.01
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	1,249	1.81
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	1,155	1.68
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,064	1.54
THE BANK OF NEW YORK, TREATY JASDEC ACCOUNT	950	1.38
EVERGREEN	821	1.19

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

株価推移

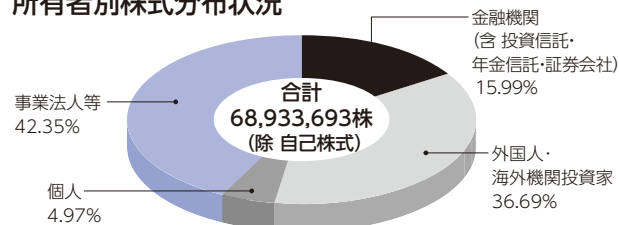


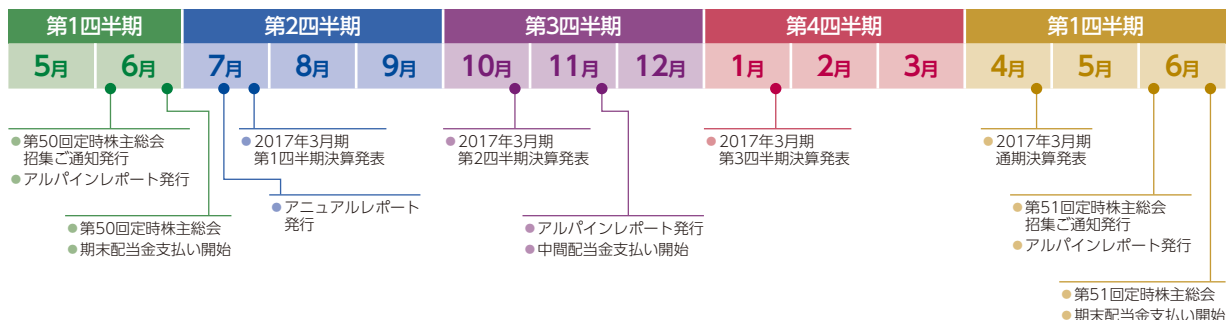
ウェブサイトのご案内



アルパインのウェブサイトでは最新情報を掲載しています。
製品情報をご覧になりたい場合は、「アルパイン」で検索、IR情
報をご覧になりたい場合は、「アルパイン IR」で検索して下さい。
(アルパイン公式サイト URL:<http://www.alpine.co.jp/>)

所有者別株式分布状況





株主メモ

決 算 期 日	年1回 3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
基 準 日	定時株主総会については、3月31日。 その他必要がある時は予め公告致します。
定 時 株 主 総 会 公 告 掲 載	6月下旬 電子公告により、当社ホームページ (http://www.alpine.com/j/investor/index.html) に掲載いたします。尚、 やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。
上 場 証 券 取 引 所 証 券 コ ー ド 売 買 単 位 株 主 名 簿 管 理 人 特別口座の口座管理機関	東京証券取引所市場第1部 6816 100株 (1単元) 三菱UFJ信託銀行株式会社

【株式に関する手続き】

お手続き・ご照会の内容	お問い合わせ先
○郵便物の発送と返戻 ○支払期間経過後の配当金 ○特別口座から一般口座への振替	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel.0120-232-711（通話料無料）
○単元未満株式の買取・買増請求※ ○住所・氏名変更 他	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。 ※但し、証券会社に口座を開設されていない株主様は、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ下さい。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しております。